

フラットエアベッド JB64/JB74 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容

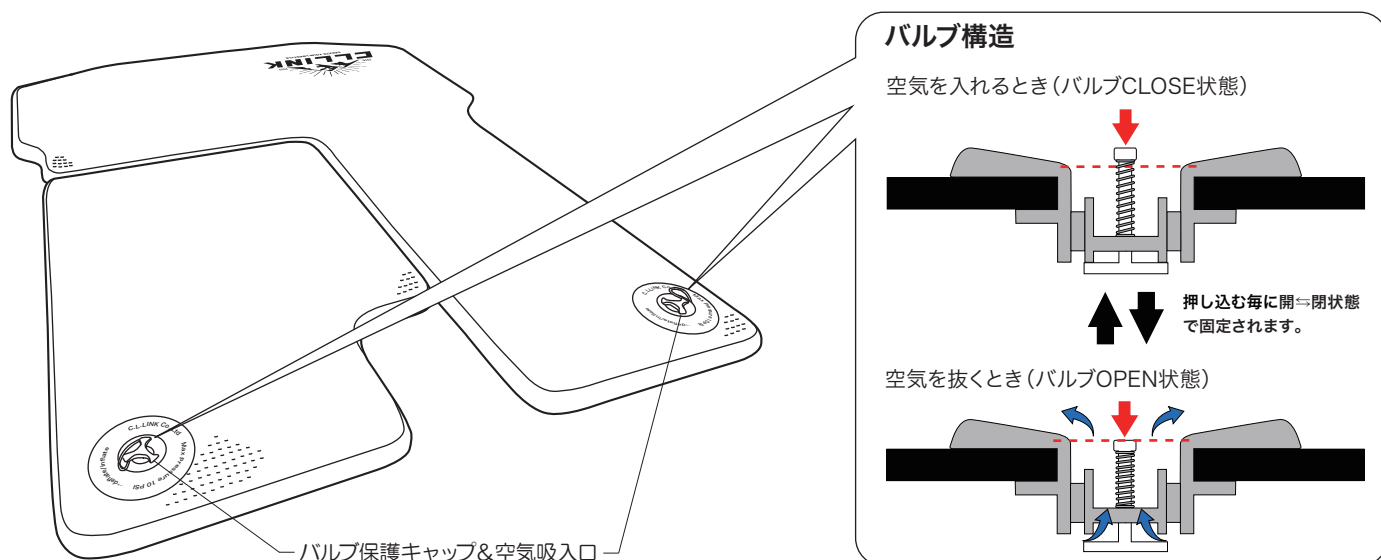
番号	名 称	略 図	数 量
①	フラットエアベッド本体(ラゲッジ・運転席)		各1
②	ポンプ&ホース		各1

番号	名 称	略 図	数 量
③	補修キット		1
④	収納袋	-	1

適合車種

ジムニー JB64/ジムニーシエラ JB74

構造図



充填要領

1 ポンプの接続

① ポンプ本体のINFLATE側にポンプホースを装着してください。

POINT ポンプ本体のホース装着箇所はINFLATE側とDEFLATE側があります。

② フラットエアベッド本体の空気吸入口に装着されたバルブ保護キャップを反時計回りに回転させて取り外します。



③空気吸入口の中心にある突起を押し、バルブが閉まっていることを確認してください。

POINT バルブは押し込むごとに開⇄閉状態で固定されます。

④空気吸入口にポンプホース先端を押し込んでホース先端を時計回りに回転させて接続してください。



2 空気の充填

①ポンプ本体にある気圧ゲージを確認しながらポンプのハンドルを上下させて空気を充填します。

注意 マット本体の最大気圧:10気圧
ポンプ本体の気圧ゲージを使用して最大気圧内でお好みの硬さまで空気を充填してください。



気圧ゲージ

3 ポンプの取り外し

①バルブ接続部分のポンプホース先端を反時計回りに回転させてマット本体からホースを取り外してください。

②ポンプ取り外し後にフラットエアベッド本体の空気吸入口から空気の漏れがないことを確認してください。

③バルブ保護キャップを時計回りに回転させて空気吸入口に取り付けてください。



吐出要領

1 バルブの切替/ポンプの接続

①フラットエアベッド本体の空気吸入口の中心にある突起を押し込みバルブを開けた状態にして空気を吐出してください。

POINT フラットエアベッド本体に体重をかけながら吐出すると作業しやすくなります。

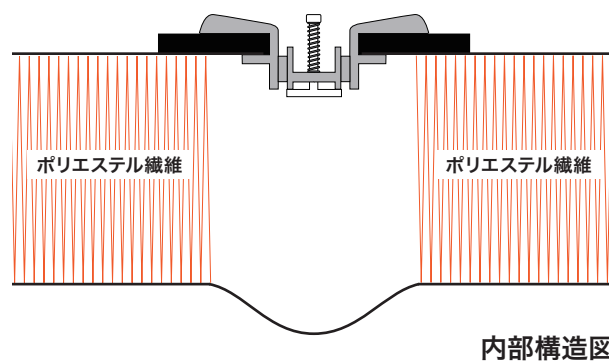
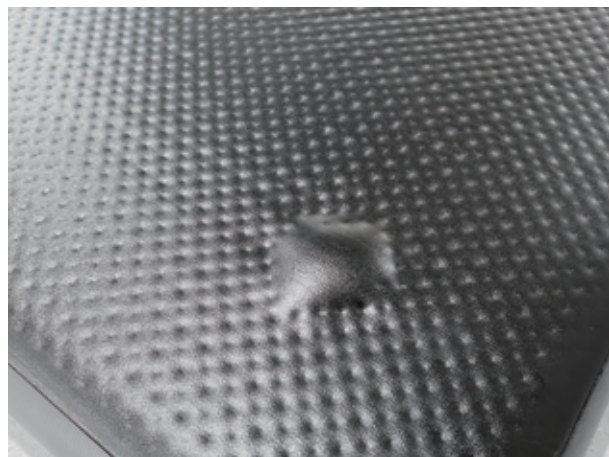
②空気が抜けにくい場合はポンプ本体のDEFLATE側にポンプホースを装着して、充填と同じ容量で空気を抜いてくだ



製品仕様について

フラットエアベット本体は上下の生地間にポリエステル繊維を配し形状を維持する構造のため、空気吸入口の裏側に右図のような膨らみが発生します。

この膨らみは構造上によるもので、使用には問題ありません。



内部構造図

⚠ 注意

- 製品は輸入品の為輸送時や検品時に多少の小傷が入る場合がございます。ご使用に問題がない外観の傷に関しましてはご了承ください。
- 製品は車内専用品です。屋外での使用による破損は保証の対象外となる場合がございます。また、サップのようなフィンはついておりません。水中でのご使用はお控えください。
- ベット本体は10PSIまでとなっております。専用の気圧ゲージを確認し、必ず10PSI以下でご使用ください。
- ベット本体はターポリン素材(ビニール系素材)で出来ております。刃物や鋭利な物が表面にあたると空気漏れや破損の原因になります。十分にご注意ください。
- ターポリンは素材の特性上、火に非常に弱く破損してしまいます。また車両火災などの危険もありますので近くで火を使わないようにご注意下さい。
- 分解や改造は正しく使用できなくなる怖れがあるほか、大変危険ですので絶対におやめください。
- 付属の補修用シートなどを口に入れると窒息の危険性があります。小さなお子様がいらっしゃる場合は必ず大人の目の届く場所に補修キットを保管していただき、使用の際もご注意ください。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので使用しないでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。

補修キット

フラットエアベッド本体に破け等の破損によるエア漏れが発生した際に、補修シートを破損箇所に貼り付けることによりエア漏れを修理することが可能です。

使用要領



①補修シートを破損部分に合わせてカットします。



②カットした補修シートと破損箇所に接着剤を塗布して、表面が少し乾くまで放置します。(天候等により乾燥時間が異なります)



③破損部分に補修シートを貼り付け、ローラーなどを使用してしっかりと押し当てます。(ローラーは付属しておりません)

④1日以上乾燥時間が経過したのちに空気を充填して、補修箇所から空気が漏れていないことを確認して作業終了です。

C.L.LINK